



コース
8



町衆の生活 津島の世間遺産



津島の
リピーター向け

一度、津島を訪れた人にさらに隠れた歴史跡を知ってもらうツアー
江戸時代の町民の姿を想像してみよう



1 かくれたぬき



出所は「ナゾ」にしておきましょう。

2 昔ながらの小径

江戸時代は西側は天王川、この道は堤防でした。



3 三木屋



5 上・下街道(本町筋)



上・下街道として、多くの旅人や商人たちが歩いた道です。上の方へ行くと名古屋。下の道へ行くと佐屋です。

6 交流センター



以前は銀行だった建物。津島の歴史や行事についてよく分かる場所です。

4 成信坊



津島で一番大きなお寺です。一向一揆のとき本願寺の教如の身がわりになったという言い伝えが…。

7 茶の間つづら



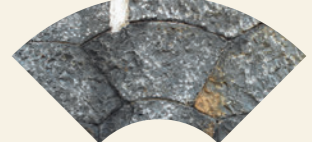
喫茶店兼ギャラリー。毎月1日～7日のみ開店。勅使門は格式が高く、庭も蔵も見ごたえ有り。お抹茶・ランチもどうぞ。

9 ちょっと古風なお茶屋さん



津島は昔から茶道がさかんでした。

8 ここは蔵の道



小ぶちや扇の形の石垣を見つけてね。

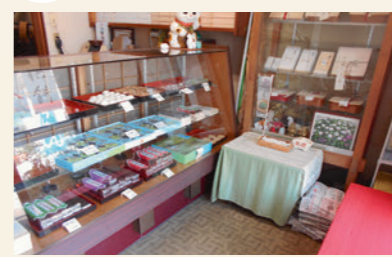
縁起が良い石垣(つづらの裏です)

10 渡邊家の稚児門



この門は天王川祭りの時だけ使います。稚児さんは「神の子」としての役を果たします。

11 抹茶にかかせない和菓子



津島名物の季節のおまんじゅうを食べてみてね。

12 今市場(大橋家)の稚児門

